



日本共産党市議会議員 中野あきと・事務所ニュース

みどりと清流

中野あきと事務所 第113号
〒191-0041 日野市南平7-6-72
TEL・FAX 042-599-3350 2011年
発行責任者 小林 進 8月発行

http://www.ab.cyberhome.ne.jp/~nakanohp/

しんぶん 赤旗

日刊紙1ヶ月 2900円
日曜版1ヶ月 800円
お申し込み 党南多摩事務所
TEL 042-374-4384
または中野事務所へ

法律・生活相談など
お気軽にお立ち寄り下さい

南平駅
中野あきと事務所
北野街道



南平公園での測定
(左端 中野あきと議員)

【測定について】

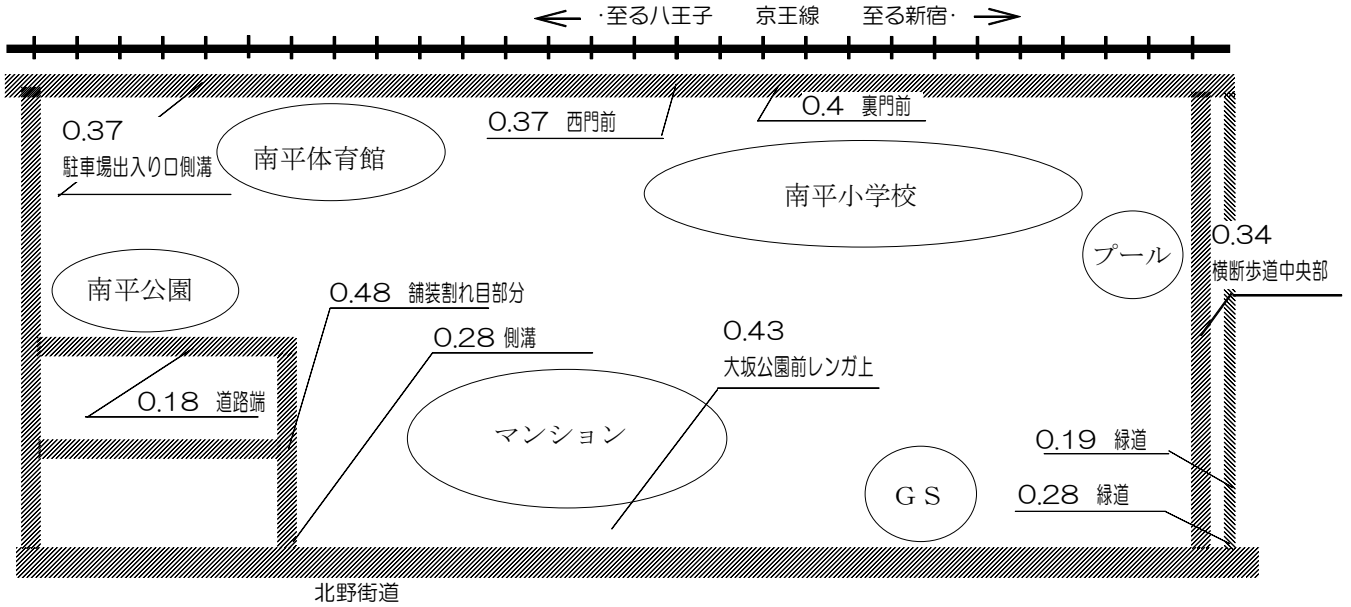
- ◇地表から高さ5cm 1・2分作動させた平均値。
- ◇使用した測定器はα、β、γ線を合わせて測定するため、γ線のみ都や市の数値と比較する場合は二分の一にして比較して下さい。
- ◇単位 マイクロシーベルト/時
- ◇南平公園での測定値が必要な方はお知らせ下さい。

中野あきと事務所放射線測定

南平公園・南平小学校周辺で

7月30日(土)午前、中野あきと市議事務所は、南平4丁目の南平公園(南平体育館ワキ)と南平小学校周辺で放射線測定を行い、親子連れなど約20人が参加しました。

五十子満大(いらこみつひろ)氏(元都立大学教員・日本学術会議会員)の説明を受けながら、参加者で選んだ箇所をできるだけ多く測定しました。この日は曇り空で、日野市が測定した時と気象条件などが異なりますが、日野市が測定した数値のほぼ2〜3倍の放射線量が検出され、参加者からは「怖いね」の声が聞かれました。



短信

知り合いが旅行に出るのでオカメインコをあらかじめ買った。ある夜、突然インコがバタバタと騒ぎ始めた。様子を見る間もなくグラグラと建物が揺れた。数日後の地震で、またも同じ行動をした▼鳥の不思議な能力かと思ったが、調べてみると「オカメバニック」と呼ばれるオカメインコは地震に敏感な鳥とのこと。人間が感じる数秒前から、地震を察知しているのを目の当たりにした▼地震の多くはプレートテクトニクス理論で説明される。地球は十数枚のプレートで覆われていて、海も陸もこのプレートにのって少しずつ動いているという。日本列島は四つのプレートがせめぎあい、これが地震の多発する原因になっている。特に御前崎付近は三つのプレートが重なり合い、浜岡原発は極めて危険な地域に建っている。廃炉しかないだろう▼プレートテクトニクスの源流はアルフレッドウエゲナーの「大陸移動説」である。来年が発表100年になる。当時、相手にされなかったという。ウエゲナーの墓碑には「偉大な気象学者」と刻まれているというが、書かれなかった業績こそが、後世に大きな影響を与えたといえよう(旦)

救援ボランティアに参加して

現地はまだ大変 長い支援が必要です

私は七〇才をすぎた主婦で、少し障害のある娘と暮らしています。

救援に行った中野市議の話を聞き、私でもお役にたつのなら参加しなければと思いました。娘も毎日テレビに映る被災地の様子を見て「可哀そうだよ」と言っていました。この娘にも体験させよう連れて行くことにしました。

現地は連日35度の猛暑、本当に暑かったです。被災者の人たちも大変だと思いました。持って行った物資

を渡す仕事をしましたが、野菜やタ

オル、ティッシュ、歯磨きやシャンプーなど、集まってこられた人たちは食いつまむように物資を見つめます。

「あ、本当に困っている様子でした。」「ありがとう」「嬉しい」「次はいつ来るの」と、口々に声をかけられました。娘も一生懸命ピラを撒き物資を配っていました。

現地をよく見ることも大事です。

そのため原発がある女川まで行きましたが、復興には程遠い状況でした。被災地を見たものが大勢の人に伝えなくてはなりません。救援はまだまだ続くのです。娘も役に立ってよかったですと言っていました。沢山の物資や募金ありがとうございました。

(南平5丁目 E)

◇◇日野市の腰はなぜ重い◇◇

放射能測定で関電関係者のアドバイス

日野市は、市民からの強い要望などもあって、市内8か所の放射線量測定を行うことにしました。しかし、不安・要望が強い小中学校のグラウンドやプール、保育園などの児童施設は含まれていません。日野市の腰がなぜこんなに重いのか。

小川副市長によると、日野市は原発事故直後の3月、市内在住の関西電力関係者（大阪大学招聘教授）からアドバイスを受けていたことが明らかになりました。

「測定器を購入して計測しそれを公表するとかすれば、かえって疑問や混乱を招く」「外出ではマスクをするとか水で流すのが効果があるということですから、例えば衣服を着たら洗いましょうとか指導することになると重大な状況という誤解を招く」「的確な情報を取りながらその都度考えていくのがベターだ」などのアドバイスがあったそうです。腰が重い理由は、こんなアドバイスの影響もあるのでしょうか。



建設中の市民の森ふれあいホール（日野本町）



被災した石巻市・相川地区

市民の森ふれあいホール 建設工事の現場内覧会行われる

7月11日、市議会議員に対する建設中の「市民の森ふれあいホール」の現場内覧会が行われました。建物本体は10月末には完成予定で、その後外溝工事などが行われ来年3月には開所予定とのことです。

1階には、多目的ホール、コミュニティーホール、学童クラブ的機能を備えた施設。2階には、観覧スペースほか、集会室、コミュニテールームなどが整備される予定になっています。

共産党市議団は、リーマンショックに端を発した経済危機と不況、生活苦が広がる中、税金は市民生活最優先にとの立場からふれあいホールの建設計画は中止すべきと訴えてきました。しかし、昨年市議会の賛成多数で予算が可決、その後建設工事がすすめられてきました。つくる以上、市民の要求を極力反映したものでなくてはなりません。高齢者や障害者のみなさんなど誰もが気軽に利用できるバリアフリーの構造になっているか、無駄や浪費はないかなどの点検が求められています。

◇◇ミニ・ニュース◇◇

■小中学校に冷房設置始る

小中学校の普通教室へのエアコンを設置は、3年間程度の計画で進められていますが、初年度の今年は最上階の教室にエアコンが設置されました。設定温度は29℃程度とのことです。

■平山6丁目の生コン工場問題、住民が市へ要望書提出

・工場の移転が不可能と判断した以降の操業は絶対に許さず即座に適切な処置をとること。そのために文書などによる勧告書を出し、法的に必要な前手続きをとること。

・市は、早急に説明・報告会を開くこと。
などを求める要望書が提出されました。

《11年9月の無料法律相談》

市役所6階 共産党控室 午後1時～3時
9月 8日(木)

※予約が必要ですので、お申し込み下さい。

ご感想・ご意見を
お寄せ下さい。